

株主優待制度について

2021年3月末時点の優待対象株主様のポイントの取得期限が迫っています。

2021年12月28日昼12時まで

必要な物

7月下旬に郵送した「株主優待のご案内」をご確認ください。

1 株主番号

2 クーポンコード

上記をご用意いただき、「株主優待専用サイト」よりお受け取りください。



<https://video.crank-in.net/shareholder/>

お受け取りになられた株主優待ポイントは、取得した月から12ヶ月後の末日までご利用いただけます。

クランクイン!ビデオ クランクイン!コミック



動画配信サービス「クランクイン!ビデオ」および、電子コミックサービス「クランクイン!コミック」でご利用可能な株主優待ポイントを贈呈します。(1ポイント=1円相当)

		継続保有期間	
		1年未満	1年以上※1
保有株式数	1,000株以上 5,000株未満	2,000 ポイント	2,500 ポイント
	5,000株以上	4,000 ポイント	6,000 ポイント

※1. 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載され、かつ前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に連続して、同一株主番号で1,000株以上または、5,000株以上で記載された株主様といたします。
 ※2. 株主優待ポイントをご利用いただくためには、「クランクイン!ビデオ」または「クランクイン!コミック」の会員登録が必要となります。いずれかの会員登録によって、ビデオ・コミック両方のサービスをご利用いただくことができます。
 ※3. 2022年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主様への発送分より、株式併合により発行基準を変更する予定ですが、実質的な発行基準に変更はございません。

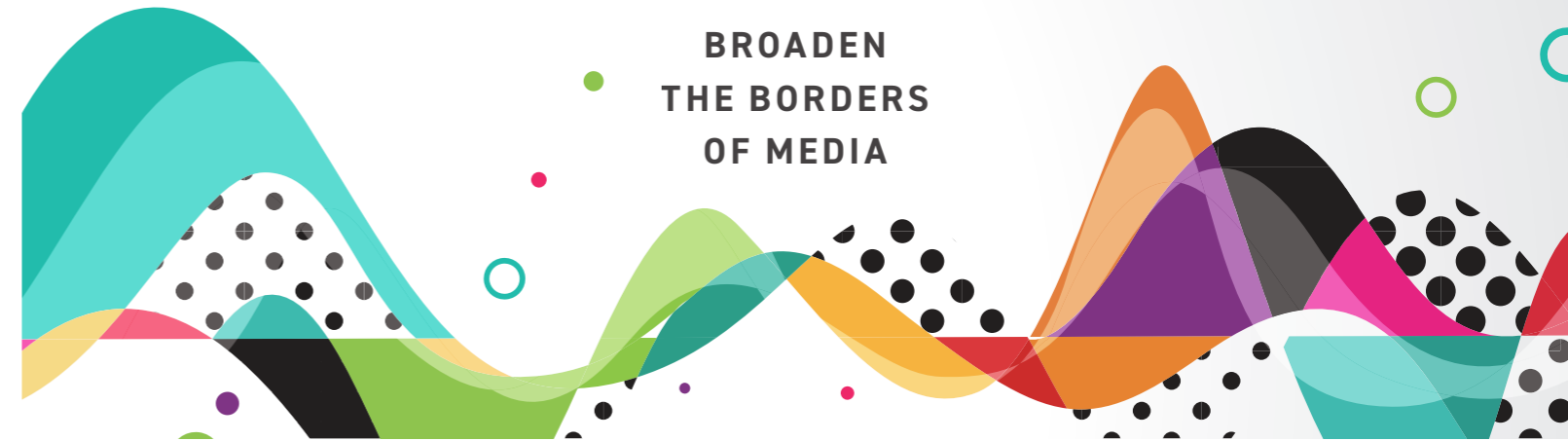


The Second quarter business report

株主通信

2021年度/第26期 第2四半期決算のご報告
2021.4.1 → 2021.9.30

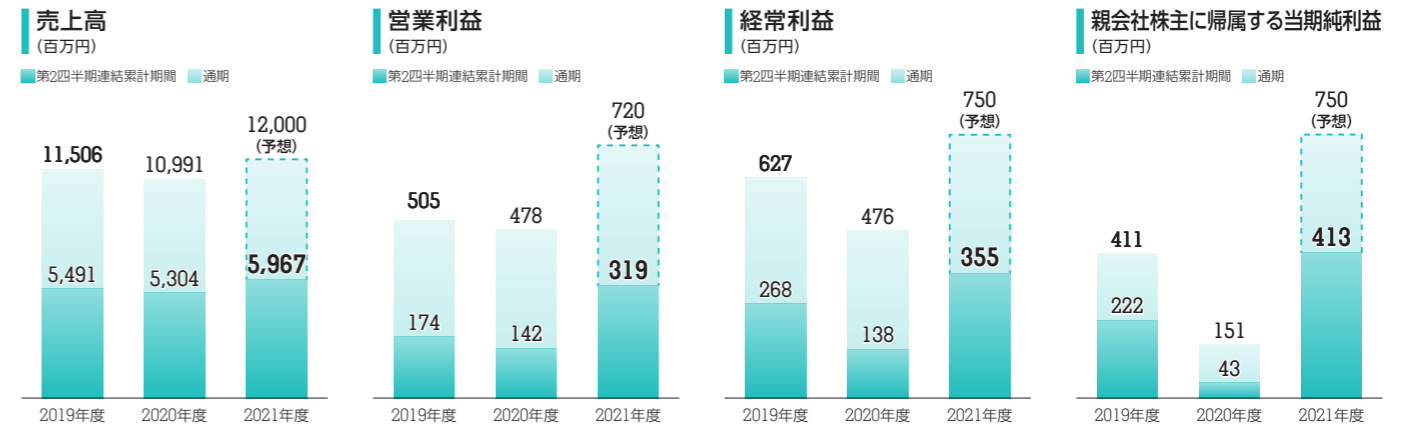
ブロードメディア株式会社
(証券コード:4347)



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業へのご理解・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、第26期第2四半期の決算状況をご報告するとともに、経営および事業の進捗状況を説明させていただきます。ご一読のほど、よろしくお願い申し上げます。

2021年度 第2四半期 決算ハイライト



コーポレートサイトのご案内

最新ニュースはもちろん、プレスリリース、投資家情報などを随時更新しています。また、四半期ごとに決算概況のご説明動画も配信しています。スマートフォン・タブレットにも対応していますので、ぜひご利用ください。



<https://www.broadmedia.co.jp/>

単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式をご所有の株主様は、当社に対して買取請求することができます。お手続きの詳細は、お取引をされている証券会社または、当社株主名簿管理人までご連絡ください。

※2021年10月1日付で株式併合(10:1)を行っております。また、株式併合に伴う定款変更が行われ、発行可能株式総数は3,000万株となっております。下記の株式数はすべて9月末時点(併合前)の株式数を記載しております。

会社概要 / 株主情報 / 株主メモ (2021年9月30日現在)

会社情報

社名	ブロードメディア株式会社
英文社名	Broadmedia Corporation
設立	1996年9月5日
資本金	600,000千円
従業員	363名(連結483名)
URL	https://www.broadmedia.co.jp/

取締役および監査役

代表取締役社長	橋本 太郎	常勤監査役(社外)	古屋 俊一
取締役執行役員	久保 利人	監査役(社外)	北谷 賢司
取締役執行役員	桃井 隆良	監査役(社外)	佐藤 淳子
取締役執行役員	押尾 英明	監査役(社外)	桑川 操
取締役	嶋村 安高		
取締役(社外)	山田 純		

株式の状況

発行可能株式総数	128,000,000株
発行済株式の総数	79,147,323株
株主数	17,354名
※発行済株式の総数には、自己株式(2,312,427株)を含んでおります。	

所有者別株式分布

	持株数(千株)	出資比率(%)
個人その他	72,030	91.00
証券会社	463	0.59
外国人	3,457	4.37
その他国内法人	2,619	3.31
金融機関	576	0.73

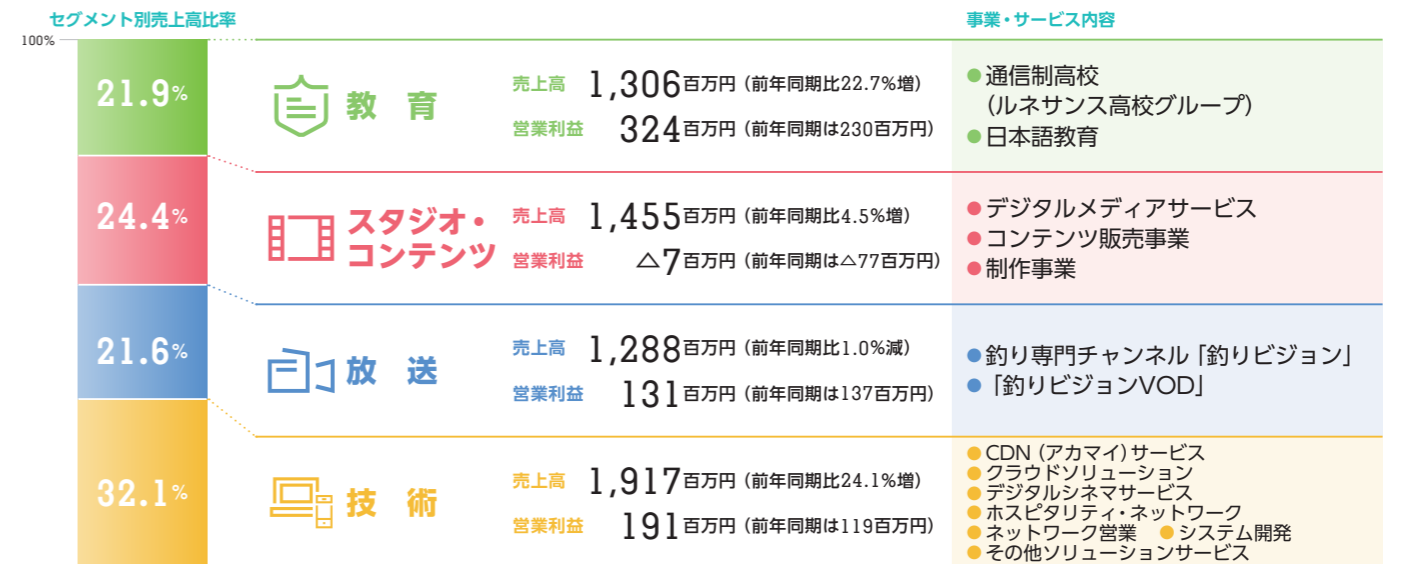
※個人その他には、自己株式を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内 一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先・ 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

公告方法 電子公告
(当社ホームページに掲載)
<https://www.broadmedia.co.jp/>
ただしやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。

セグメント別の業績



〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス6F





さらなる業績向上をめざすと同時に、 新規事業の準備も進めてまいります。

代表取締役社長 橋本 太郎

2021年度上期の業績について お聞かせください

2021年度上期の業績は好調に推移し、売上高は前年同期に比べて13%の増収、営業利益は2.2倍、経常利益は2.5倍となりました。純利益は釣りビジョン社における損害賠償請求訴訟の解決金を計上したことなどにより9.5倍と、大幅な増益となりました。

セグメント別にみると、「教育」と「技術」が引き続き増収増益となり、連結業績をけん引しています。

「教育」はルネサンス高校グループが6期連続で4月入学生徒数の過去最高を更新し、期中の入学者数も順調に伸びています。横浜キャンパスの開校や、大阪校の通学キャンパス拡張に加えて、来春には博多キャンパスも開校します。今後も業容拡大を継続しつつ生徒数の増加に対応してまいります。

「スタジオ・コンテンツ」は増収となり赤字幅も大幅に縮小しました。前年同期にコロナ禍の影響があった制作事業は、今期に入って日本語吹替制作が大きく回復しています。

「放送」は視聴料収入の減少が続いていることもあり、若干の減収減益となりましたが、前期に大きく落ち込んだスポンサー収入は、コロナ禍でストップしていた新番組の制作が再開したことで回復してきています。前期に立ち上げた「釣りビジョンVOD」は売上も伸びましたが費用も増加しています。現時点では業績への影響は軽微ですが、引き続き育成していく所存です。

「技術」は主力のCDN(アカマイ)サービスが引き続き好調です。クラウドソリューションの赤字幅が減少し、ブロードバンド回線の販売が一時的に増えたことがプラスに寄与しています。一方でデジタルシネマサービスは低調に推移しています。また、この第2四半期から新たにシステムデザイン開発株式会社が当社グループに加入しています。

今期から新たに、セグメント別の業績を2種類の「収益種別毎の売上高」として開示することにしました。まず「ストック/フロー別の収益内訳」で見ますと、4つのセグメントのうち「教育」「放送」「技術」は、例えばサブスクリプションサービスや授業料などといった継続性の高いストック収益の

比率が大きいことが分かります。一方で、「スタジオ・コンテンツ」は短期の変動が大きいフロー収益が売上高の84%となっています。売上高全体では、当社は「ストック収益」が約70%と大きな割合を占めています。

次に、当社の扱う商品やサービスが独自のものか、独自以外の商品であるかという内訳で見ますと、「教育」「スタジオ・コンテンツ」「放送」は独自商品が収益の中心となっており、「技術」はパートナー社のプロダクトの割合が大きく、独自商品以外の比率が大きいことが分かります。当社の売上高に占める比率は、独自商品が2/3(68%)、独自以外の商品が1/3(32%)となっています。

当社は、収益性と継続性を兼ね備えた独自のストック収益事業の成長や創出で、さらなる業績向上をめざしてまいります。

2021年度第2四半期 セグメント別 売上高内訳	ストック/フロー別の 収益内訳		独自商品/それ以外の 収益内訳	
	ストック	フロー	独自商品	独自商品以外
教育	1,306	0	1,306	0
	100%	0%	100%	0%
スタジオ・ コンテンツ	1,455	1,221	1,089	366
	16%	84%	75%	25%
放送	1,288	219	1,288	0
	83%	17%	100%	0%
技術	1,917	368	386	1,530
	81%	19%	20%	80%
合計	5,967	1,809	4,071	1,896
	70%	30%	68%	32%

上段：売上高(単位：百万円、百万円未満切捨て)
下段：構成比率

2021年度の通期業績予想の 修正について

売上高はほぼ想定通りに推移していますので前予想を据え置きとし、営業利益・経常利益は上期の好調な結果を反映して上方修正しました。純利益は7月に訴訟の解決金による特別利益の計上を反映して上方修正してまい

たが、10月に持分法適用関連会社である湖南快樂垂釣発展の全出資持分の譲渡契約を締結したことによる売却益を加味して、さらなる上方修正をしました。

売上高・各利益ともに過去5年間で最高となることを見込んでおり、この通期業績予想をしっかりと達成することをめざしてまいります。

(単位：百万円/2021年10月27日発表)

	前回予想 (7月29日発表)	修正予想 (10月27日発表)	増減額	増減率
売上高	12,000	12,000	—	—
営業利益	600	720	▲120	20%
経常利益	600	750	▲150	25%
純利益	550	750	▲200	36%

株式併合について

当社は、2021年10月1日に、普通株式10株につき1株の比率で株式併合を実施しました。これは当社株式の投資単位を、東京証券取引所の有価証券上場規程において望ましいとされる適切な水準に調整することを目的としたものです。単元未満株式をご所有の株主様は、当社に対して買取請求をすることができます。ご請求の際は、お取引先の証券会社または、当社株主名簿管理人までご連絡ください。

自己株式の取得について

株主還元策として前期は約1.5億円で160万株(株式併合前の発行済株式総数の2.05%*)の自己株式の取得を行いました。今期はそれを超える総額2.5億円、取得株式数30万株(株式併合後の発行済株式総数の3.90%*)を上限とする自己株式の取得を行います。実施期間は2021年11月1日から2022年1月27日となります。

今期は自己株買いを行うこととし、中間配当は無配とさせていただきます。今後も引き続き、成長のために必要な投資とのバランスを考慮しつつ、積極的に株主還元を検討してまいります。

*自己株式を除く

株主の皆様への メッセージをお願いします

2021年度の上期は、しっかりとした業績回復を実現することができました。また、今期は前期を上回る株主還元を実施するとともに、今後の成長を担う事業の創出と育成の準備をはじめとしています。堅調な業績で先行費用を吸収しつつ、必要な投資を行うための社債の発行や借入金による資金調達も行いました。

新規事業につきましては、時期が来ましたら、皆様にかかるべきご報告ができるように、しっかりと準備をしております。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

TOPICS 2022年4月、ルネサンス高校グループが「博多キャンパス」を新設しeスポーツコースを開講!



博多駅から徒歩10分圏内の好立地に、全国で5番目の拠点としてeスポーツコースを開講します。イケア・ジャパン株式会社様のご協力により機能性とデザイン性を兼ね備えたゲーミング家具を導入し、高速・低遅延のインターネット回線と、プロゲーマーが使用するマシンと同等のスペックにカスタマイズした最先端のゲーミングPCを多数取り揃え、eスポーツの全国大会で好成績をあげた選手を輩出した、当校独自の授業を提供します。

九州エリアのルネ高生の自由登校キャンパスとして、また入学相談の窓口としても活用し、将来的には中学生を対象としたeスポーツ&プログラミング教室の「ルネ中等部」も開講する予定です。

TOPICS システムデザイン開発株式会社が当社グループに加入



2021年7月にシステムデザイン開発株式会社の株式を100%取得し、当社の完全子会社としました。システムデザイン開発株式会社は、企業向けのシステム設計からソフトウェア開発、保守運用までワンストップのサービスを提供するシステム開発会社で、農業関連、流通・製造業、食品業、医療関連、サービス業など幅広い分野でのシステム開発をしており、豊富な開発実績と高い技術力を強みとして、大手を含む地場の企業多数と取引があります。今後は当社グループの「技術」セグメントとして、当社グループの企業価値向上を図ってまいります。